

平成27年度 十日町市・中魚沼郡算数・数学部 活動報告

部長 丸田 俊一

1 研究主題

「活用力を育む算数・数学授業の工夫」

2 研究の概要

- (1) 「算数・数学部の研修推進について」の立案（5月）
- (2) 研修テーマに対する各自の研修計画を作成（1学期）
- (3) 夏季研修会
 - ・『授業力向上研修会』 小学校（8月18日） 中学校（8月19日）
 - ・一斉研修（8月21日）
- (4) 各自の授業実践と授業研究会及び数学担当者部会（11月4日）
- (5) 実践レポート（教材、学習プリント等）の提出（1月）

3 研究の実際

郡市教育振興会算数・数学部では、これまでも市教育センターと連携し、新しい研修の方向性を探ってきた。今年度は、より日々の授業実践に生かすことを目的として、市教育センター主催の『授業力向上研修会』との連携を図り、小学校、中学校に分かれて授業で活用できる教材作りにチャレンジした。講師の松沢先生（上越教育大学大学院学校教育研究科 教授）から教材をアレンジする視点を学ぶとともに、その教材の活用方法について検討することができた。さらに夏季一斉研修会では、研修主題を踏まえ、部員の実践発表をもとに学び合うとともに、『授業力向上研修会』で作成した教材等の活用の仕方を検討し合う中で、互いの成果を共有した。



夏季一斉研修 教材の検討場面

11月には、中学校1年生「比例と反比例」で授業研究会を行い、小学校6年生との系統性を踏まえた授業改善の在り方について協議した。その後、数学担当者部会へ小学校の教員も参加し、全国学力学習状況調査の問題分析を行った。また、義務教育課吉田亨指導主事、県立教育センター西村健一指導主事からもお出でいただき、アクティブラーニングに向けた授業づくりについて研修を深めた。

1～2月には、昨年まで行っていた「レポート研修」を見直し、より成果を共有できるよう各部員の実践した教材、学習プリント等を市教育センターのメールボックスで共有していく予定である。今後も市教育センター徳永囑託指導主事の指導を受けながら授業改善及び授業改革を目指していく。

4 成果と課題

今年度より、中学校の数学の学力向上を図るため、県より「学力向上専門監」が配置された。そのため、この事業と郡市教振興算数・数学部の活動とのつながりを意識していく必要があった。市教育センター徳永囑託指導主事、中越教育事務所三澤指導主事からきめ細かに指導していただくことで、つながりのある充実した研修を行うことができた。小中が連携して学力向上していこうとする雰囲気が醸成されてきている。今度、各校内研修において部員がリーダーとしての役割を果たし、授業改善、授業改革に向けて新たな一歩が踏み出せるよう研修の質を高めていく。